

# 政策シート (政策名) 都市公園・緑地の整備

(予算費目名) 公園事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

## ◇政策の概要

- ・ 将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
- ・ 浜松城公園歴史ゾーン整備基本計画における事業の進捗
- ・ 他機関とスポーツ施設と関連した遠州灘海浜公園の整備

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	566,621	582,699
決算	564,330	
人件費(A)	87,300	94,300
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	651,630	676,999

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
市民一人当たりの公園敷地面積	m <sup>2</sup>	8.89	目標	8.22	8.22
			実績	8.15	
南エントランスゾーンと天守曲輪南側土塀延長の整備率	%	100	目標	30	30
			実績	20	
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- ・ 将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
- ・ 浜松城公園歴史ゾーン整備基本計画における事業の進捗
- ・ 他機関とスポーツ施設と関連した遠州灘海浜公園の整備

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

名塚公園、佐鳴湖公園、天竜川鹿島上島緑地、新都市3号公園を新たに開設するが浜松城公園において鹿谷駐車場を都市計画決定区域から外したことで、市民一人当たりの公園敷地面積は減少した。浜松城公園歴史ゾーン整備基本計画において平成26年度の南エントランスゾーン発掘調査で十分な遺構が確認できなかったため、実施設計を先送りして詳細な発掘調査を実施した。また天守曲輪南側土塀においても詳細な発掘調査を実施した。遠州灘海浜公園篠原地区の野球場建設にあたり県と勉強会を10回開催した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	公園整備事業	○	○	○		548,364	491,524	7.8			0.8	
2	公園管理・活用事業					99,710	89,310	1.3		0.5		
3	(新規)借地適正化事業					8,300		1.0		0.5		
4	公園事業運営経費					20,625	1,865	2.6			0.2	
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						676,999	582,699	12.7		1.0	1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 公園整備事業

## ◇事業目的・事業対象

子ども・高齢者・障害者など誰もが安全で安心して利用でき、花とみどりを親しむ豊かな環境を享受できる快適空間を創造するため、都市公園等の計画的な整備を行う。

## ◇事業の概要

### 【重点戦略項目No.94】

下記事業を実施することにより、市民に安心で安全な都市公園を提供することができる。  
 ・国交付金事業として、都市開発資金借り入れに伴う償還(遠州灘海浜公園)、施設整備(名塚公園、天竜川鹿島上島緑地、砂山公園、佐鳴湖公園)公園設計(浜松城公園南エントランスゾーン)を行う。  
 ・単独事業として、借地解消のための公園用地買上事業(花川運動公園外)、借地の買取要望による公園借地取得事業(佐鳴湖公園公園)、施設整備(西都1号公園、新東名高架下公園)公園設計(仮称万斛公園)などを行う。  
 ・防災計画等整備事業による事業として津波避難マウンド築造(弁天島公園)を行う。  
 ・浜松城公園整備事業として、業務委託(南エントランスゾーン実施設計、歴史ゾーン整備、試掘調査、伐採)などを行う。  
 ・みんなで作る公園事業として、マイパーク公園事業、公園魅力発掘事業を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	478,727	491,524
	決算	477,066	
	国・県支出	100,280	152,466
	市債	174,300	218,200
	その他	156,297	80,000
	一般財源	46,189	40,858
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		57,100	56,840
人工	正規	7.8	7.8
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.1	
	非常勤	0.8	0.8

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
市民一人当たりの公園敷地面積(m <sup>2</sup> )				-	94
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	8.22	8.22	8.44		8.89
実績値	8.15				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
南エントランスゾーンと天守曲輪南側土堀延長整備率(%)				-	94
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	30	30	100		
実績値	20				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
自分の生命と財産は自分で守らなくてはならないと思う人の割合(%)				Ⅲ-1(1)イ	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	77.0	78		80	
実績値	77.5				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
観光交流客数(千人/年)				Ⅲ-2(2)イ	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	19,400	20,400		23,700	
実績値	★				

## ◇平成27年度の事業評価

## ・平成27年度の事業の概要

## 【重点戦略項目No.94】

下記事業を実施することにより、市民に安心して安全な都市公園を提供することができる。

- ・国交付金事業として、都市開発資金借り入れに伴う償還（遠州灘海浜公園）、都市計画公園用地取得（佐鳴湖公園）、施設整備（名塚公園、天竜川鹿島上島緑地、）公園設計（砂山公園、上島1号公園、有玉緑地）を行う。
- ・単独事業として、借地解消のための公園用地買上事業（花川運動公園外）、借地の買取要望による公園借地取得事業（わんぱく公園）、施設整備（新都市3号公園、佐鳴湖公園）などを行う。
- ・防災計画等整備事業による事業として津波避難マウンド築造（弁天島公園）を行う。
- ・浜松城公園整備事業として、業務委託（家康の堀見える化事業、歴史ゾーン整備、試掘調査）などを行う。
- ・みんなで作る公園事業として、マイパーク公園事業、公園魅力発掘事業を行う。

## ・事業の成果と課題

## 指標の達成度

浜松城公園において成26年度の発掘調査では絵図に記載されている「お堀」等の遺構が十分確認できなかったため、浜松城公園歴史ゾーン整備専門委員会から詳細な発掘調査の必要性を指摘されたため、当初予定していた実施設計を先送りしたが、公園借地取得事業において、わんぱく公園などの借地解消を実施したのに加え佐鳴湖公園の約1.5haの借地解消に成功したことで、計画通り進捗していると評価した。

## ・事業の改善と見直し

## 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

## 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・富士見櫓復元に向けて発掘調査や石垣の改修にかかるため事業費が拡大する。
- ・発掘調査の委託費が多額になるため文化財課に依頼し直営で実施する計画があるため人工が拡大する。

## ・事業の分類

大分類

細分類

平成28年度

(管理番号)  
03 03 09 01 002161000 01

(担当課)  
公園課

(責任者)  
奥井 智之

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

# 補助シート (事業名) 公園整備事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
94	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南エントランスゾーン本丸南土壘試掘調査</li> <li>○天守曲輪土塀延長試掘調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南エントランスゾーン実施設計</li> <li>○富士見櫓周辺石垣発掘調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南エントランスゾーン整備工事</li> <li>○天守曲輪南土塀延長実施設計</li> <li>○富士見櫓周辺発掘調査・実施設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天守曲輪南土塀延長整備工事</li> <li>○富士見櫓周辺石垣修繕工事</li> </ul>

# 事業シート (事業名) 公園管理・活用事業

## ◇事業目的・事業対象

借地公園において、賃貸人との良好な関係のもと借地契約を継続して、市民に親しまれる公園を末永く運営する。

## ◇事業の概要

開設している公園のうち、民有地を借地しているものが16公園(借地面積267,598.98㎡)あり運営されている。これらの土地所有者(130人)と借地契約を締結し、公園を末永く開設できるように適正に管理運営をする。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	86,029	89,310
	決算	85,673	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	85,673	89,310
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		11,440	10,400
人工	正規	1.3	1.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.9	0.5
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

開設している公園のうち、民有地を借地しているものが19公園(借地面積327,398.53㎡)あり運営されている。これらの土地所有者(159人)と借地契約を締結し、公園を末永く開設できるように適正に管理運営をする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

借地公園において適正に借地契約を締結している。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状 小項目  /  事業費  縮小 人工  現状

アセットマネジメント推進課の借地解消事業により借地面積が減少するため事業費は縮小する。  
平成26年度決算額87,628,715円から平成27年度決算額85,661,921円となり1,966,794円縮小した。

今後の方向性

大項目  現状 小項目  /  事業費  縮小 人工  現状

アセットマネジメント推進課の借地解消事業により借地面積が減少するため事業費は縮小する。

・事業の分類

大分類  維持管理運営 細分類  施設管理運営(その他)

# 事業シート (事業名) (新規)借地適正化事業

## ◇事業目的・事業対象

花川運動公園用地の借地を解消し、公園行政の安定的な経営を行う。

## ◇事業の概要

行財政改革推進審議会において、「施設が継続する場合、計画的に借地の解消を進めること」との答申を受け、平成26年度において花川運動公園地権者に買取要望の調査を実施している。その結果、買取要望が全体地権者の5割を占め、これを受けて、アセットマネジメント推進課と調整し、平成28年度から3か年で計画的に借地の購入を実施するもの。なお、以前においては、買取要望のあった地権者に対し随時買取を実施している。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H28	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源 一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			8,300
人工	正規		1.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		0.5
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
03 03 09 01 002161000

(担当課)  
公園課

(責任者)  
奥井 智之

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

平成28年度からの新規事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成28年度からの新規事業

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類  事業推進

細分類  都市整備

# 事業シート (事業名) 公園事業運営経費

## ◇事業目的・事業対象

公園課の運営、研修会などに伴う出張旅費と出席者負担金、事務用品等の需用費。

## ◇事業の概要

公園課の一般諸経費であり、公園設計に伴う各種研修会など出張旅費及び負担金、並びに公園設計に必要な事務用品などの需用費

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—		

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,865	1,865
	決算	1,591	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,591	1,865
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		18,760	18,760
人工	正規	2.6	2.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.2	0.2

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
03 03 09 01 002161000

(担当課)  
公園課

(責任者)  
奥井 智之

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

公園課の一般諸経費であり、公園設計に伴う各種研修会など出張旅費及び負担金、並びに公園設計に必要な事務用品などの需用費

・事業の成果と課題

指標の達成度

法令に基づき適正に事務処理を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状

今後の方向性

大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状

・事業の分類

大分類  管理・監視

細分類  運営経費(諸経費のみ)

# 政策シート (政策名) 都市公園・緑地の整備

(予算費目名) 公共用地取得事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

## ◇政策の概要

- ・ 将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
- ・ 他機関とスポーツ施設と関連した遠州灘海浜公園の整備

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	236,996	281,000
決算	236,308	
人件費(A)	2,100	2,100
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	238,408	283,100

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- ・ 将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
- ・ 他機関とスポーツ施設と関連した遠州灘海浜公園の整備

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

償還計画に基づき適正に返済を行っている。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	公共用地取得事業					283,100	281,000	0.3				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						283,100	281,000	0.3				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 公共用地取得事業

## ◇事業目的・事業対象

公共用地を都市開発資金及び用地国債の借入により取得する場合、特別会計により、計画的な土地取得・適正な償還を行う。

## ◇事業の概要

遠州灘海浜公園篠原地区の用地買収において、都市開発資金の借り入れにともない、国交付金にて計画的に償還する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	H33	特別会計	自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	236,996	281,000
	決算	236,308	
	国・県支出		
	市債		
	その他	236,308	281,000
	一般財源		
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		2,100	2,100
人工	正規	0.3	0.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
03 03 09 03 02161000

(担当課)  
公園課

(責任者)  
奥井 智之

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

遠州灘海浜公園篠原地区の用地買収において、都市開発資金の借り入れにともない、国交付金にて計画的に償還する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

償還計画に基付き適正に返済を行っている。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 政策シート (政策名) 都市公園・緑地の整備

(予算費目名) 公園管理費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

## ◇政策の概要

・公園緑地の適正な管理に努め、「安全・安心で快適な公園緑地空間」を創出し、市民に親しまれる公園緑地を提供する

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	1,030,065	1,192,970
決算	1,019,958	
人件費(A)	79,800	79,800
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,099,758	1,272,770

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
愛護会数 毎年5公園増加目標	公園	435	目標	390	395
			実績	388	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

・公園緑地の適正な管理に努め、「安全・安心で快適な公園緑地空間」を創出し、市民に親しまれる公園緑地を提供する

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

- 公園愛護会育成事業:新規に結成した団体等もあったが、活動困難により解散した団体もあり、愛護会数が平成27年度目標の390公園に達しなかった。
- 公園施設維持管理事業:指定管理者や業務委託により、安全で快適な公園の提供を図ることができた。
- 公園緑地帯維持管理事業:公園等の清掃、除草や樹木剪定をはじめ、公園施設の修繕、設備保守等について、限られた予算を有効に活用し、市民に安全安心で快適な公園を提供することができている。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	愛護会育成事業					20,391	16,851	0.3	0.4			
2	公園施設維持管理事業			○		309,788	301,388	1.2				
3	公園巡視機動業務委託事業					77,520	74,200	0.4		0.2		
4	公園緑地帯維持管理事業					548,810	521,030	3.4	0.6	0.7		
5	公園施設改良事業					269,610	260,250	1.3		0.1		
6	公園施設長寿命化事業					7,400	6,000	0.2				
7	公園管理運営経費					39,251	13,251	3.2	1.0			
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,272,770	1,192,970	10.0	2.0	1.0		

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 愛護会育成事業

## ◇事業目的・事業対象

市民の手による安全・安心で快適な公園緑地づくりの一助となるような公園愛護会を育成する。

## ◇事業の概要

- ・主に除草・清掃業務等の奉仕活動を行うことを目的に地域住民等で組織される愛護会に対し、芝刈り機の貸し出しなどの支援をするとともに報奨金を支払う。
- ・愛護会の無い公園の地域に、愛護会制度の説明を積極的に実施し、愛護会の組織化を要請する。
- ・会員の高齢化などにより活動が困難な愛護会があるため、ヒアリングを実施する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S41	-	一般会計	自治事務(その他)	公園愛護会報償金交付要綱	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	16,768	16,851
	決算	16,216	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	16,216	16,851
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		3,540	3,540
人工	正規	0.3	0.3
	再任用(h31)	0.4	0.4
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
愛護会数 毎年5公園増加目標(公園)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	390	395	405	410	435
実績値	388				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・主に除草・清掃業務等の奉仕活動を行うことを目的に地域住民等で組織される愛護会に対し、芝刈り機の貸し出しなどの支援をするとともに報奨金を支払う。  
 ・愛護会の無い公園の地域に、愛護会制度の説明を積極的に実施し、愛護会の組織化を要請する。  
 ・会員の高齢化などにより活動が困難な愛護会があるため、ヒアリングを実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

公園愛護会は、市民の身近にある公園を中心に新規開設公園を主に愛護会の結成を働きかけ、新たに8公園で結成されたが、高齢化などの理由により活動が困難になり5公園で解散し、各年度5公園増の愛護会結成の目標は達成できなかった。既存の愛護会や新たに結成された愛護会では、市民の共有スペースとしての公園や都市計画を形成する緑地への理解や関心が高まるとともに、地域住民の連携が生まれ、市政運営の基本方針である「共生共助でつくる豊かな地域社会の形成」の促進に貢献した。また、草刈り、清掃等維持管理費の節減が図られた。今後は、公園愛護会の継続が図られるよう、会員の若返り対策や、愛護会の魅力向上に向けた取り組みに対し支援する方法を考えていく必要がある。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・地域住民等で組織される愛護会が8公園増加し、市民等との連携による公園管理を進めた。  
 ・公園愛護会会員の高齢化などの理由により5公園で愛護会が解散した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・公園愛護会のある公園の増加により報奨金の増額が必要となる。  
 ・現在、業務委託としている公園の除草、清掃作業が、公園愛護会により実施されることにより除草に関する事業費の縮小が見込まれる。  
 ・公園愛護会の継続が図られるよう、会員の若返り対策や、愛護会の魅力向上に向けた取り組みに対し支援する方法を考えていく必要がある。

・事業の分類

大分類  細分類

# 事業シート (事業名) 公園施設維持管理事業

## ◇事業目的・事業対象

運動施設等を有する公園を対象として、民間事業者への委託(指定管理者制度を含む)により、安全で快適な公園の提供、健康福祉の増進や体育及び生活文化の向上を目指すとともに、市民共有の憩いの場として提供する。

## ◇事業の概要

運動施設を有する公園を対象として、民間事業者への委託等により管理運営を行う。

有料公園施設を有する公園を中心に、指定管理者制度及び利用料金制を導入する。  
 (1) 浜松城公園等16公園の指定管理者による管理運営  
 (2) 指定管理者を更新する公園について、適切な管理運営が出来るよう調整する

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S52	-	一般会計	自治事務(その他)	地方自治法(第244条の2第3項、浜松市都市公園条例)	-	-	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	303,048	301,388
	決算	295,569	
	国・県支出		
	市債		
	その他	10,976	19,084
	一般財源	284,593	282,304
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		8,400	8,400
人工	正規	1.2	1.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

運動施設を有する公園を対象として、民間事業者への委託等により管理運営を行う。

有料公園施設を有する公園を中心に、指定管理者制度及び利用料金制を導入する。

- (1) 浜松城公園等16公園の指定管理者による管理運営
- (2) 三ヶ日交通公園の管理運営業務委託
- (3) 指定管理者を更新する公園について、適切な管理運営が出来るよう調整する

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・浜松城公園等16公園で指定管理者により管理運営がされている。
- ・民間事業者への委託(指定管理者制度を含む)により、民間活力による安全で快適な公園の提供、健康福祉の増進や体育及び生活文化の向上を図るとともに、市民共有の憩いの場の提供ができた。
- ・今後も、民間活力の活用により、公園の維持、管理を進めていく必要がある。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

- ・運動施設等を有する16公園で指定管理者制度による公園管理がされている。
- ・三ヶ日交通公園の管理運営業務委託を公園緑地帯維持管理事業に編入し業務整理を行う。

今後の方向性

大項目  改善  小項目  委託・指定管理 /  事業費  拡大  人工  現状

- ・指定管理者の提案による自主事業の推進など、民間活力のさらなる活用を進め、魅力ある公園づくりを行う。
- ・事業の主な対象となっている市民に身近な公園についても、指定管理者制度の活用などについて、有効性の検討を行う。
- ・身近な公園の指定管理制度の活用により、公園施設維持管理事業費の拡大が必要となる。

・事業の分類

大分類  維持管理運営  細分類  施設管理運営(その他)

# 事業シート (事業名) 公園巡視機動業務委託事業

## ◇事業目的・事業対象

定期的な巡視業務により公園内の要補修箇所の早期発見に努めるとともに、機動業務を通じて公園施設の早期対策を図るなど、安全安心で快適な公園を市民に提供する。

## ◇事業の概要

市内全域に広がる、指定管理者以外の公園714箇所(360.18ha)について、民間事業者へ委託し、次の業務を実施する。

### (1) 公園巡視業務

公園管理事務所が所管する市内の公園を8ブロックに分け、各公園について原則月3回以上の巡視点検、軽微な補修(除草や水道栓の交換等)及び遊具点検から市民要望箇所の現地確認等を公園機動業務と連携の上、対応処理する。

### (2) 公園機動業務

公園施設の造園・土木・建築・給排水等の業務のうち、緊急性が高く比較的簡易な補修作業等について、公園巡視業務と連携の上、迅速に対応処理する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H14	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市都市公園条例、 浜松市公園条例	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	72,200	74,200
	決算	71,073	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	71,073	74,200
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		3,320	3,320
人工	正規	0.4	0.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.2	0.2
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

## ◇平成27年度の事業評価

## ・平成27年度の事業の概要

市内全域に広がる、指定管理者以外の公園713箇所(359.74ha)について、民間事業者へ委託し、次の業務を実施する。

## (1)公園巡視業務

公園管理事務所が所管する市内の公園を8ブロックに分け、各公園について原則月3回以上の巡視点検、軽微な補修(除草や水道栓の交換等)及び遊具点検から市民要望箇所の現地確認等を公園機動業務と連携の上、対応処理する。

## (2)公園機動業務

公園施設の造園・土木・建築・給排水等の業務のうち、緊急性が高く比較的簡易な補修作業等について、公園巡視業務と連携の上、迅速に対応処理する。

## ・事業の成果と課題

## 指標の達成度

・巡視業務により公園施設の破損、危険箇所及び問題箇所等を早期に発見し、機動業務により迅速に樹木伐採・剪定、ベンチや遊具等の公園施設の簡易補修を行うことにより、安全安心で快適な公園を提供することが継続できている。

## ・事業の改善と見直し

## 実施結果

大項目  改善  小項目  委託・指定管理 /  事業費  拡大  人工  現状

・管理公園数の増加や施設の老朽化により点検、修繕が必要な公園施設が増加しており、公園分布も変わってきたため、不具合の見落とし等がないよう、業務内容や適正な作業分布配分に見直しをした。

・平成26年度707公園から平成27年度713公園へ管理公園数が増加したことにより事業費が拡大した。

## 今後の方向性

大項目  改善  小項目  委託・指定管理 /  事業費  拡大  人工  現状

・毎年、公園数や点検、修繕が重点的に必要な公園が変わっていくため、適正な作業配分を行う。

・事業の主な対象となっている市民に身近な公園についても、指定管理者制度の活用などについて、有効性の検討を行う。

・都市計画公園や開発公園の新設等により管理公園が増加することにより事業費の拡大が必要となる。

## ・事業の分類

大分類  維持管理運営

細分類  施設管理運営(その他)

# 事業シート (事業名) 公園緑地帯維持管理事業

## ◇事業目的・事業対象

市内全域に広がる指定管理者以外の公園714公園(360.18ha)を対象に、除草や清掃・樹木剪定をはじめ、遊具や照明灯などの公園施設を適正に維持管理することにより、市民に安全安心で快適な公園を提供する。

## ◇事業の概要

市内全域に広がる714箇所の公園について、次の業務を行う。

- (1) 公園内の清掃や樹木剪定等の維持管理
- (2) 園路の補修やトイレ・遊具等の修繕
- (3) 時計や照明設備等の保守点検、修繕
- (4) トイレ清掃や受水槽等保守点検等
- (5) 電気代、水道、下水道代の支払い
- (6) 三ヶ日交通公園の管理運営業務委託

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S52	-	一般会計	自治事務(その他)	都市公園法、浜松市都市公園条例、浜松市公園条例	-	-	

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	515,730	521,030
	決算	522,939	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	522,939	521,030
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		27,780	27,780
人工	正規	3.4	3.4
	再任用(h31)	0.6	0.6
	再任用(h26)	0.7	0.7
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

## ◇平成27年度の事業評価

## ・平成27年度の事業の概要

市内全域に広がる713箇所の公園について、次の業務を行う。

- (1) 公園内の清掃や樹木剪定等の維持管理
- (2) 園路の補修やトイレ・遊具等の修繕
- (3) 時計や照明設備等の保守点検、修繕
- (4) トイレ清掃や受水槽等保守点検等
- (5) 電気代、水道、下水道代の支払い

決算522,939千円(うち前年度繰越18,235千円)

## ・事業の成果と課題

## 指標の達成度

- 
- ・都市公園等の除草や清掃、樹木剪定をはじめ、遊具や照明灯などの公園施設の修繕、設備保守などについて、限られた有効に活用し、市民に安全安心で快適な公園を提供することができている。
  - ・突発的な事故や要望等による事業が多いため、年度内での計画的な予算配分ができない。

## ・事業の改善と見直し

## 実施結果

大項目  現状 小項目  /  事業費  拡大 人工  現状

- ・突発的な事故等や急な要望に対し、適確な判断により処理されている。
- ・突発的な事故等や急な要望のため、年度内での計画的な予算配分ができない。
- ・新規公園の開設により事業費が増額した。

## 今後の方向性

大項目  改善 小項目  一部委託 /  事業費  拡大 人工  現状

- ・現行の手法や仕様の見直しについて検討する。
- ・計画的な維持管理ができるよう、人員配置や予算配分等しくみの見直しを検討する。
- ・事業の主な対象となっている市民に身近な公園についても、指定管理者制度の活用などについて、有効性の検討を行う。

## ・事業の分類

大分類  維持管理運営

細分類  施設管理運営(その他)

# 事業シート (事業名) 公園施設改良事業

## ◇事業目的・事業対象

老朽化により市民ニーズに合わなくなったり、安全性に支障が生じたりしている公園施設(トイレ・遊具・園路など)を対象に、施設改良を行い、より市民が利用しやすい公園の提供に努める。

## ◇事業の概要

安全安心で快適な公園施設を利用者に提供するため、運動施設の改修、遊具の更新、園路の整備等を計画的に進めるとともに、市民要望や、安全性に支障が生じている施設等の早期改修に努める。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S52	-	一般会計	自治事務(その他)	都市公園法、浜松市都市公園条例、浜松市公園条例	-	-	

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	103,012	260,250
	決算	102,000	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	102,000	260,250
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		9,360	9,360
人工	正規	1.3	1.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.1	0.1
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
03 03 09 04 02163000

(担当課)  
公園管理事務所

(責任者)  
石津谷 好夫

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

安全安心で快適な公園施設を利用者に提供するため、運動施設の改修、遊具の更新、園路の整備等を計画的に進めるとともに、市民要望や、安全性に支障が生じている施設等の早期改修に努める。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・グラウンドや運動施設の改修をはじめ、遊具の更新や園路の整備等について、限られた予算の中で有効活用し、安全安心で快適な公園を提供することが継続してできている。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  拡大  人工  現状

・緊急を要する臨時事業等の実施により事業費が増額した。  
・突発的な事故等による緊急事業により計画的な事業実施に支障を及ぼしている。

今後の方向性

大項目  改善  小項目  一部委託  /  事業費  拡大  人工  現状

・改修、改良が必要な公園施設の洗い出しを行い、優先順位付け等を行い、計画的な取り組みを行う。  
・業務委託内容・範囲の見直しを行い、緊急性や必要性の高い業務の早期対応を進める。

・事業の分類

大分類  ハード整備

細分類  工事・整備(設備)

# 事業シート (事業名) 公園施設長寿命化事業

## ◇事業目的・事業対象

都市公園における公園施設について、今後進行する老朽化に対する安全対策の強化及び改築・更新費用の削減と平準化を図る観点から、適切な施設点検、維持補修費等の予防保全的な管理の下で、既存ストックの長寿命化対策及び計画的な改築・更新を図ることにより、市民に安全安心で快適な公園を提供する。

## ◇事業の概要

本事業は、国の公園施設長寿命化計画策定事業費補助(国費1/2)を活用し、都市公園の遊戯施設や一般施設の調査・診断による施設長寿命化計画を策定し、計画的な維持管理・更新を行う。

- ・遊戯施設診断(健全度調査)平成21年～24年度
- ・遊戯施設長寿命化計画 平成24年度
- ・一般施設診断(健全度調査)平成24年度～
- ・一般施設長寿命化計画 平成30年度～

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H21	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	6,001	6,000
	決算		
	国・県支出		3,000
	市債		
	その他		
	一般財源		3,000
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
03 03 09 04 02163000

(担当課)  
公園管理事務所

(責任者)  
石津谷 好夫

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

本事業は、国の公園施設長寿命化計画策定事業費補助(国費1/2)を活用し、都市公園の遊戯施設や一般施設の調査・診断による施設長寿命化計画を策定し、計画的な維持管理・更新を行う。

- ・遊戯施設診断(健全度調査)平成21年～24年度
- ・遊戯施設長寿命化計画 平成24年度
- ・一般施設診断(健全度調査)平成24年度～
- ・一般施設長寿命化計画 平成28年度～

・事業の成果と課題

指標の達成度

- 
- ・国交付金の減額により事業を実施できなかった。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  縮小  人工  現状

- ・国交付金の減額により事業を実施できなかった。
- ・国と計画書の提出、補助金申請方法等の調整を行った。
- ・一般施設の診断(健全度調査)業務を次年度に持ち越した。

今後の方向性

大項目  改善  小項目  一部委託  /  事業費  拡大  人工  現状

- ・公園施設の長寿命化に向け、都市公園施設長寿命化計画を策定し、施設の定期的な点検や補修、更新を行う。
- ・公園施設の長寿命化に向け、業務委託による定期点検の実施が必要である。

・事業の分類

大分類  事業推進  細分類  計画(策定・進行管理)

# 事業シート (事業名) 公園管理運営経費

## ◇事業目的・事業対象

公園管理事務所を運営する。

## ◇事業の概要

公園管理事務所事業を遂行するために以下の業務を行う。

- (1) 公園管理事務所の維持管理
- (2) 公園管理事務所窓口業務委託
  - ・予約システム(まつぼっくり)
    - 利用者登録事務、予約受付・利用状況確認、利用申込書の受付、使用料の納付・領収書の発行
  - ・公園管理事務所
    - 接客案内、電話対応、庶務事務の補助

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H52	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	13,306	13,251
	決算	12,161	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	12,161	13,251
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		26,000	26,000
人工	正規	3.2	3.2
	再任用(h31)	1.0	1.0
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

公園管理事務所事業を遂行するために以下の業務を行う。

- (1)公園管理事務所の維持管理
- (2)公園管理事務所窓口業務委託
  - ・予約システム(まつぼっくり)  
利用者登録事務、予約受付・利用状況確認、利用申込書の受付、使用料の納付・領収書の発行
  - ・公園管理事務所  
接客案内、電話対応、庶務事務の補助

・事業の成果と課題

指標の達成度

- 
- ・公園や緑地の維持管理を行うための事務費、事務所経費を執行し、効率的な運営を行っている。

・事業の改善と見直し

実施結果

- 大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状
- ・公園管理事務所の運営経費として、効率的な運営に努めている。

今後の方向性

- 大項目  現状 小項目  /  事業費  拡大 人工  現状
- ・増加する公園に維持管理のため運営経費も同様に増額する。

・事業の分類

- 大分類  維持管理運営 細分類  施設管理運営(建物)